

# 心臓血管外科で手術を受けた患者様の栄養状態について調査のお知らせ

栄養状態が悪いと、術後の合併症の発生率や死亡率が高くなることが知られています。合併症を発生すると、入院期間も長くなり、社会復帰が遅れます。

この度、小倉記念病院の入退院支援センターでは、手術前の患者様の栄養状態を調べ、手術前より介入出来ることはないか今後の課題を検討する為、過去の診療録を振り返り調べることにしました。この調査により手術前の栄養状態や術後の経過、合併症の有無などを明らかにし、今後の手術前の栄養管理について検討するために役立てたいと思っております。

## 【研究の対象・期間・内容】

小倉記念病院において2018年4月から2019年2月までの間に心臓血管外科で手術をした患者さんのうち、予定手術の方を対象としています。調査対象期間内に入院した患者さんの診療録から、検査データ、既往歴、入院期間などについて情報を得、単純集計し分析します。

対象者となることを希望されない方は、下記連絡先へご連絡下さい。

## 【個人情報の管理について】

個人情報漏洩を防ぐため、個人を特定できる情報を削除し、データの数値化、データファイルの暗号化など厳格な対策をとり、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしております。また、本研究の結果の公表(学会や論文等)の際には、個人が特定できる情報は一切含まれません。

## 【連絡・問い合わせ先】

小倉記念病院  
入退院支援センター 看護師 橋本 恵美  
〒802-8555

北九州市小倉北区浅野三丁目2番1号 電話093-511-2000(内線)

